

---

# 放課後のセレナーデ

ふりーまじっく。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

放課後のセレナーデ

### 【コード】

N5692C

### 【作者名】

ふりーまじっく。

### 【あらすじ】

いきなり狂い始めた時計。私たちの命を刻む砂時計。落ちてゆく。どこかに。この場所はどこ？

## プロローグ

### 序章

聞こえる。この街の人々の叫び声が。『助けて』『苦しい』『死ぬ』  
…惨めで切ない悲痛な叫びが胸を裂く。でも目の前を歩く人はそんなことに目もくれずにただ道に沿って歩き続ける。目の前の人…あなたは何なの？

## 第一話

第一章 朝早い登校

ジリリリリリ…

カチツ

さっきの不思議な映像は夢だったらしい。目覚し時計に起こされて目覚めた。私は山宮小夜乃。14歳の中2。今は朝の6時。ここからご飯食べて制服に着替えて身支度を整えて…7時には学校に着くな。

チャラララチャラララララ チャラララララ…

携帯の着信音が流れる。私の親友、美紗季からのメールだ。美紗季は謎な行動をする、ハイテンションなのに低血圧な子だ。

『今日7時に待ち合わせしよう( )』

『何故？美紗季にしては早いじゃん』

『例の噂を確かめるためだよん』

例の噂。それは

『えっ。あの美術室のガーゴイル像のところで別世界に行けるってヤツ？』

『うん(。(。(。(。だから7時に待ち合わせしよう』

『いいけど…確かめていいのかな？』

『んじゃまたあとで(^^)ノ』

自分の言いたいこといつてさつさと切っちゃう美紗季の性格をよく知っているからいいけど…他の人からみたら美紗季はどう思われているのかなあ…？ま。とりあえず急いで支度するか。

朝食はパンと目玉焼き。あとオレンジジュース。6時を告げるニュースが流れる。

「坂田晃太君、梶原千晴さん、梶原千百合さん、尾崎新君、雨崎誠君が自身の通っていた学校で行方不明になった事件から今日で十年経ちました。当時14歳だった少女少女達はどこにいるのか、警察

は情報提供を求めています。次のニュースです。沖縄で…」  
何があったのかは分からないが一番印象に残った事件で、不思議だったと警察官の父は言う。

独りきりの朝食を終え、制服に着替え、家を出る。

7時になる。待ち合わせの時間に少し早くついた。早かったかあ。

ハイテンションで好奇心旺盛なはしぎっ子の美紗季が遅れて来るわけがないだろう。と思ったら案の定、草むらから「わーっ」と飛び出してきた。朝からハイテンションだなあ…

「おっはよ〜！」

「お…おはよう…。」

学校に向かって歩く。ここから三分の距離。

「走るぞ〜」

「へっ？朝から？」

そんなわたしの問い掛けさえも無視して走って行く美紗季。私も美紗季に負けじと走る。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5692c/>

---

放課後のセレナーデ

2010年12月25日20時33分発行